



BEK method report

【1分で解る BEK method の解説】

BEK Lab では、私達人間のよりよい成長について真摯に向き合い研究開発をしています。

「ひと」の成長は、小さな種が芽吹いて若木となり、それが大きな木に成長し、そしていずれ森を形成する...
その過程に例えられると BEK Lab では考えています。是非、一緒に想像し考えてみて下さい。

1. 知識と経験

「木」は太陽の光や大地の恵みを吸収して大きく育ちます。

「ひと」も知識を習得し、さらには様々な体験・経験をすることで成長していきます。

では・・・「木」が大きく育つためには何が必要でしょうか。

2. 物事の本質

私たちは、木の大きな「枝葉」には目をとめますが、地下にある「根」のことはあまり考えません。しかし、大きな枝葉を持った木は、その大きな枝葉にも劣らない程の力強い、深く広い根をはっています。その根があるからこそ、木は大きく育つことができるのです。

私たちは、知識・経験という表面的なものには関心を持ちますが、正しい知識を身につけ、また、経験を成長の糧とするための方法やその過程については見過ごしがちです。

BEK Lab は、木の根にあたる物事の「本質」を学ぶことが重要であると考えています。

では・・・どうすれば、見えない「根」を育てることができるのでしょうか。

3. 成長のための土台

木でいえば、目に見える枝葉に当たる「知識・経験」の習得は比較的簡単です。実際、私たちは、この「知識・経験」を詰め込むだけの学校教育を経験してきました。しかしながら、目に見えない「物事の本質」を学ばずに身につけた「知識・経験」が実社会ではほとんど役に立たないことを良く知っています。

これに対して、深く広い根が育つためには、柔らかく肥えた広い「大地」が必要となります。「ひと」も、物事の本質を学んで成長するためには、その基礎となる「大地」が必要となります。

では・・・どうすれば、そのような「大地」を築くことができるのでしょうか。

4.5. 五感、脳(右脳と左脳)、心で成長を

木は、太陽の光や雨などの自然の恵みを大きな枝葉で受け止め、地中の水分・養分など深く広い根から吸収してさらに成長します。また、木が深く広い根をはり、成長して森になるためには柔らかな広い大地も必要です。

「ひと」が成長するためには、物事の本質を学ぶ力を身につけ、様々な環境・体験から物事の本質を捉えることが必要です。偏見を持たず、固定概念にとらわれない自由で柔軟な精神・考え方・学び方が大切です。それこそが、物事の本質を学ぶための土台、大地となるのです。知識、経験を活かせるだけの土台や本質に目を向けること、探究すること、これは知識の習得を実のあるものとする為に大変重要と考えています。

そのために、世の中の様々な情報に対して、五感と脳(右脳と左脳)とをフルに活用し、好奇心・想像力・感受性という「心のバイタル」を学びのベースにおいて BEK メソッドが必要かつ有効です。

では・・・一つの学習方法で一本の木を「森」へと成長させることができるのでしょうか。

6.7. 個人の総合能力・学習能力の向上。世の中における情報の循環と生命の循環。

深く広い根をはり、大きな枝葉を持つ雄大な樹木。その樹木は豊かで広大な大地に新たな種を落とし、その種は新たな樹木と成長してゆきます。そして、豊かで広大な大地に育つ樹木はやがて大きな森を形成していきます。

私たち一人一人の能力を最大限に引き出し、活かしていくこと。又、そこで生まれる情報源が世の中に活かされ、循環していくこと。個人の中での円滑な循環は、皆さんを取り巻くコミュニティ・世の中の循環として役立ち、それらがいずれ小さな...時に大きな...感動として返ってきます。

BEK method は単なる効率的な知識の習得などではなく、普遍性と広汎性をもった学習スタイルです。自発性と自尊心を育て、物事の本質を捉える能力を身につけさせることで個人の総合能力・学習能力向上を目指す学習スタイルです。様々な科目学習から、多様なビジネス・各種の分野・業界まで活用できる、又、年齢・性別・国籍、障がいなどの制約のないボーダレスなメソッド。**BEK method** は、皆さんのアイデア次第でさらに無限の可能性を生み出します。

【BEK-method について】

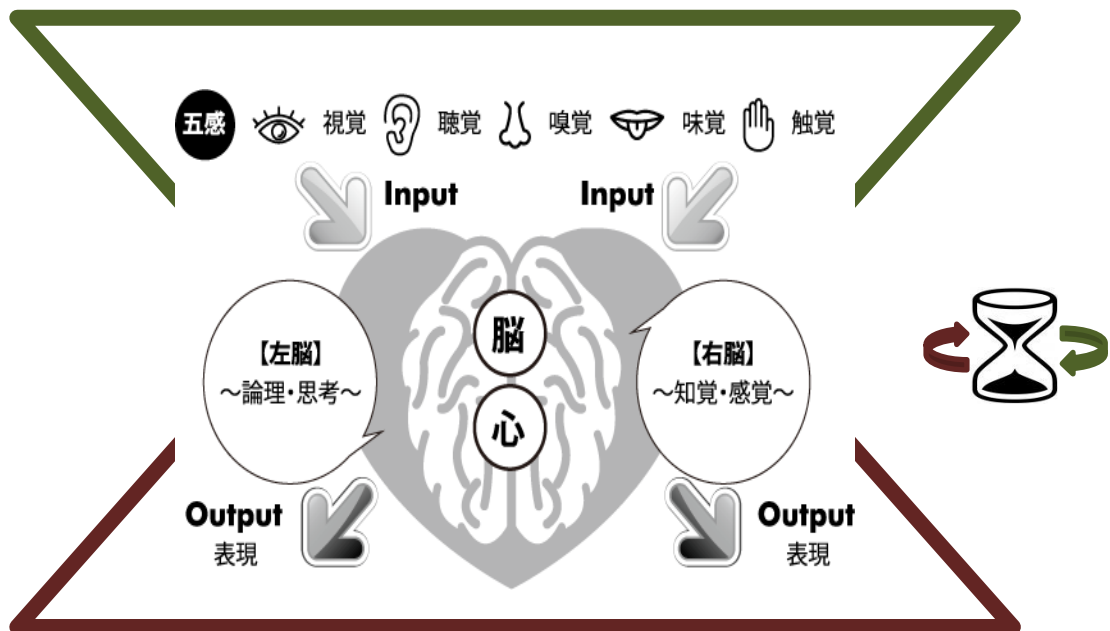
Feel【感じる】、**Think**【考える、思う】、**Express**【表現する】、全ては五感から始まります！

五感でインプット、右脳左脳で情報処理、言語や非言語でアウトプット！

BEK-method は、脳と心を豊かにし、自分力とコミュニケーション力を鍛えます。

みんなで、感性と知性をバランスよく育もう！

BEK-method は、全身で学ぶ新しい【五感 + 脳 + 心】学習スタイルです。



外界からの刺激を敏感に受けとめ、その体験を丹念に積み重ね、ふさわしい媒体で表現させる、この一連の流れと各段階の取り組みに着目した学びとなっています。

皆さん、情報や感情の「砂時計」や自分の行動の羅針盤・方位磁石「コンパス」を持って生きています。

でも、インプットできる量、アウトプット出来る量や質、時間などは人それぞれです。

情報過多の世の中において、情報の正確性、必要性を見極め、自身の表現に活かしていく中で、

瞬時にその「砂時計」をひっくり返し、自身のバランスと循環を生み出していく・・・

BEK Lab ではその方法を提案しております。

